

電事連会長 定例会見要旨

(2015年5月22日)

電事連会長の八木でございます。よろしくお願いいたします。本日は4点、「今夏の電力需給見通しと2014年度決算」、「エネルギーミックスの議論」、「特定放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針の改定」、現在、国会審議中の「改正電気事業法」について申し上げます。

1. 「今夏の電力需給見通しと2014年度決算」

まず、「今夏の電力需給見通しと2014年度決算」について申し上げます。電力各社は、先月、今夏の需給見通しを国に報告いたしました。その後、小委員会における検討を経て、本日、政府としての対策が取りまとめられました。国民の皆さまには、引き続き、無理のない範囲での節電をお願いさせていただくことになり、ご不便とご迷惑をおかけいたしますが、ご協力を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

今夏は、各社におきまして、最低限必要とされる予備率3%を何とか確保できる見通しであります。気温上昇による急激な需要変動や、発電所の計画外停止などのリスクを考慮いたしますと、実質的な余力は無いに等しく、綱渡りの運用が続くものと考えております。こうした厳しい状況下ではあります。安定供給という私どもの使命を果たしていくために、需給両面において、最大限の取り組みを行ってまいります。

一方、先月末に公表いたしました、各社の「2014年度決算」につきましては、電気料金を値上げさせていただいたことによる収入増や、経営効率化による費用の削減・繰り延べなどにより、収支は概ね改善方向となりました。しかしながら、修繕工事の後年度への繰り延べなど、一過性の要因も大きく、決して、持続可能な収益構造とは言いがたい実態にあります。

また、関連データといたしまして、2014年度の電源別発電電力量の集計結果を、資料1として配布させていただきました。昨年度は、一年を通じて原子力の稼働がゼロとなり、構成比が初めて0%となる一方、火力発電は、トータルの構成比が約88%と、昨年度同様の極めて高い水準となりました。これにより、10社合計の燃料費は7.2兆円と、2013年度（7.7兆円）より僅かに減少いたしましたものの、依然として、震災前（2010年度3.6兆円）の2倍という、極めて大きな負担が続く結果となりました。

このように、厳しい経営状況が続く中、引き続き、最大限の経営効率化・コストダウンに努めてまいります。電力需給はもとより、お客さまのご負担の軽減のためにも、原子力発電の果たす役割は、大変大きいと考えております。引き続き、皆さまのご理解をいただきながら、一日も早い再稼働に向け、安全を最優先に全力で取り組んでまいります。

2. 「エネルギーミックスの議論」

2点目の「エネルギーミックス」につきましては、新たなエネルギー基本計画の具体化に向け、国の小委員会において精力的に議論が進められ、先般、2030年の電源構成の見通し案が示されました。

エネルギー政策は、国を支える基幹政策であり、とりわけ資源に乏しい我が国におきましては、S + 3Eの幅広い観点から、中長期的な視点で取り組む必要があると考えております。そうした中、今回の案では、3Eの同時達成を目指す上で、全体としてバランスのとれた電源構成の姿が示されたものと受け止めております。原子力につきましても、エネルギー基本計画において「必要な規模を見極める」とされておりましたが、今回、確保すべき一定の規模が明示されましたことは、意義があるものと考えてお

ります。

今後は、国として定める新たなエネルギーミックスを、いかに実現していくかが重要であります。私どもといたしましても、国の方針を十分踏まえながら、電源設備を適切に維持・形成することを通じまして、S + 3 Eを実現し、我が国のエネルギー政策に貢献してまいりたいと考えております。国におかれましても、最適なエネルギーミックスの実現に向け、必要となる政策や環境整備の検討を、ぜひ、お願いしたいと思っております。

3. 「最終処分に関する基本方針の改定」

次に、「特定放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針の改定」について申し上げます。お手元に、本日お配りしたコメントを、[資料 2](#)として配布させていただきました。今回改定された基本方針では、国による科学的有望地の提示や、地域の合意形成に向けた仕組み、処分場閉鎖までの間に廃棄物搬出の可能性を確保する、可逆性・回収可能性の担保などが、新たに明記されました。

この最終処分の問題は、原子力発電を活用していく上で避けることのできない課題であり、国、NUMO、電気事業者が密接に連携し、しっかりと役割を果たしていくことが重要であります。私どもといたしましては、廃棄物の発生者であるという基本的な責任を担う立場として、国民の皆さまへの積極的な情報発信など、ご理解をいただくための活動に、業界一丸となって取り組んでまいり所存でございます。

なお、明日 23 日の東京開催を皮切りに、経済産業省と NUMO 主催のシンポジウムが、全国 9 都市で開催されます。この事業をしっかりと前に進めていくためには、処分場の必要性や安全性を知っていただくことが大切であり、そのためには、国民の皆さまと共に考え、対話を重ねていくこ

とが重要になると考えております。今回のシンポジウムが、今後の取り組みに向けて有意義な一歩となるよう、私どもも、各社を通じて開催のご紹介をさせていただくなど、積極的に協力してまいりたいと考えております。

4. 「改正電気事業法」

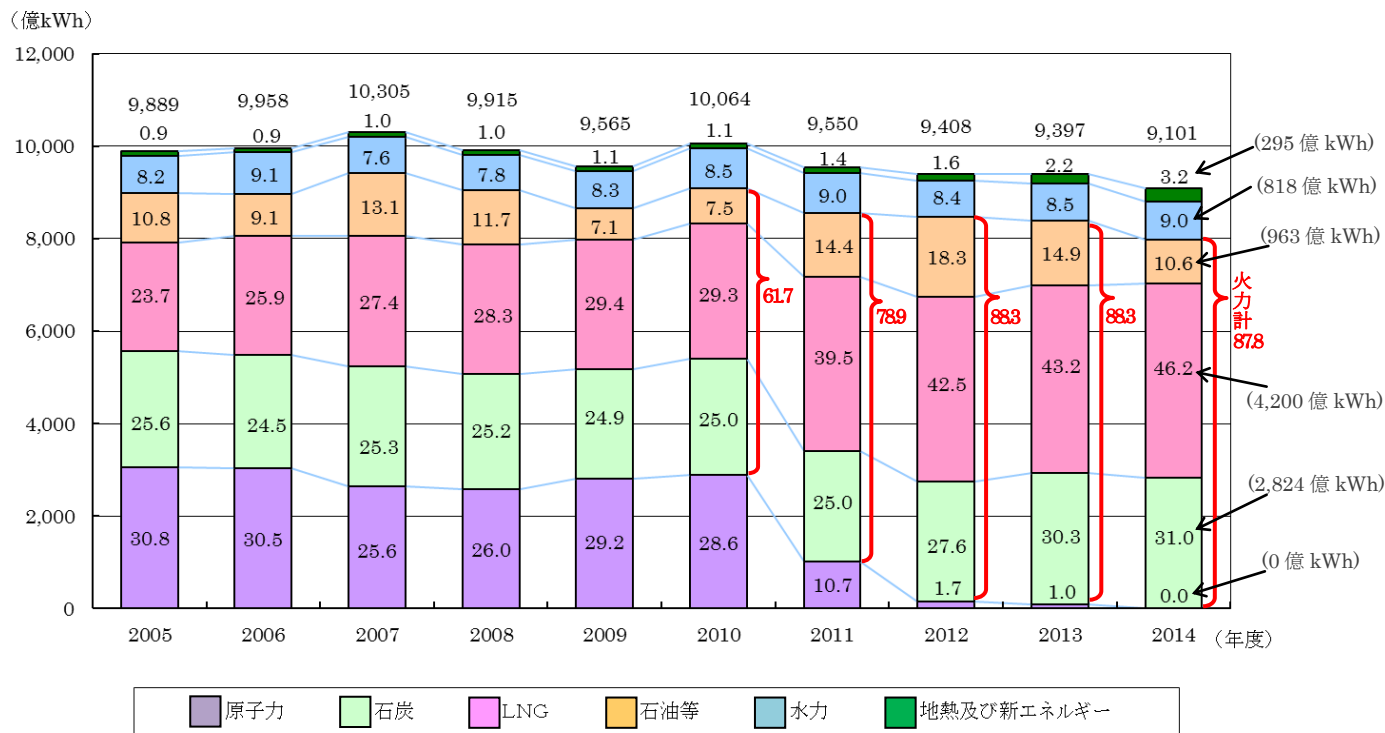
最後に、現在国会審議中の「改正電気事業法」について申し上げます。先月 28 日には、衆議院経産委員会において、事業者を代表して意見を申し上げる機会をいただきましたが、その際にお配りしたものを、資料 3 として配布させていただきました。

私どもといたしましては、電力システム改革が、真にお客さまの利益につながる改革となるよう積極的に取り組んでまいります。一方、送配電部門の分離には、いまだ課題や懸念が残されていると考えており、改革を実効的なものとするためには、3つの課題、すなわち、「安定供給の仕組み・ルールの整備」、「電力需給状況の改善」、「原子力事業環境の整備」への対応が必要になると考えております。

私どもも、こうした課題を払拭すべく、最大限の取り組みを行ってまいります。国におかれましても、各断面において、課題解消の実現度合いを検証した上で、必要な措置を講じていただきたいと考えております。その際、課題が残されている場合には、柔軟に改革を進めていただくことを、お願いしたいと思います。

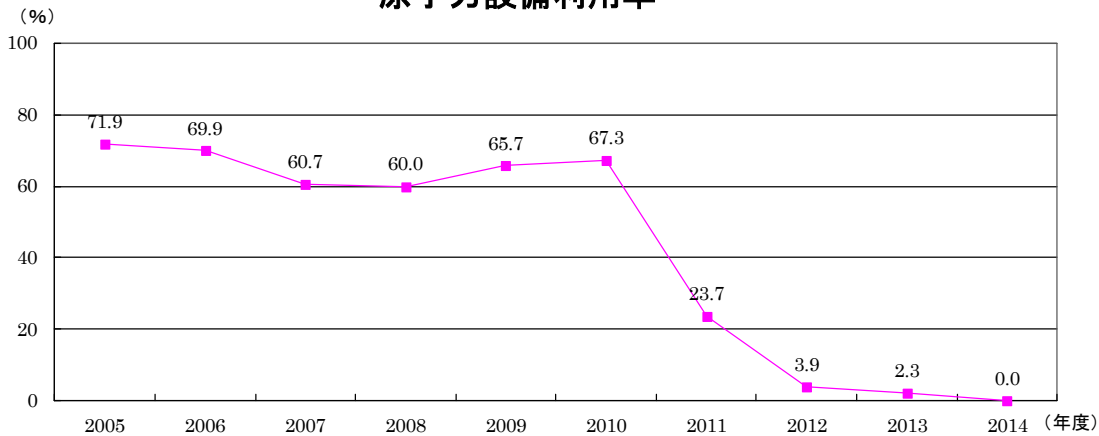
以 上

電源別発電電力量構成比



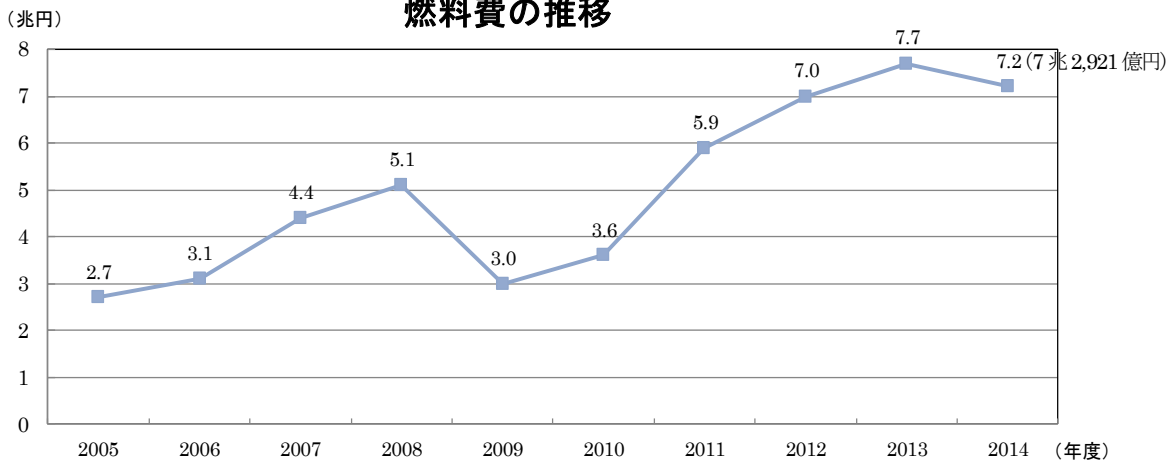
(注) 10 電力計、他社受電分を含む。石油等には LPG、その他ガスを含む。
 グラフ内の数値は構成比 (%)。四捨五入の関係により構成比の合計が 100% にならない場合がある。

原子力設備利用率



(注) 日本原子力発電 (株) を含む。

燃料費の推移



(注) 10 電力合計。

特定放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針の改定について

2015年5月22日
電気事業連合会
会長 八木 誠

このたび、7年ぶりに特定放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針が改定された。

今回の基本方針では、新たに、国による科学的有望地の提示や、地域の合意形成に向けた仕組み、可逆性・回収可能性の担保などが明記された。

最終処分について国民の皆さまにご理解をいただくためには、国、原子力発電環境整備機構（NUMO）、電気事業者が密に連携し、役割を果たしていくことが重要であると考えている。

私ども電気事業者は、廃棄物の発生者として基本的な責任を担っているという認識の下、最終処分事業の合意形成に向け、国民の皆さまへの情報発信などご理解をいただくための活動に、積極的に取り組んでまいり所存である。

以 上

電気事業法改正（第3段階）にあたって

- 低廉で安定した電力供給は、わが国の国民生活、産業活動の基盤となるものであり、私ども一般電気事業者としても、電力システム改革が真にお客さまの利益につながる改革となるよう積極的に取り組んでまいります。
- 一方で、この改革を実効的なものとするためには、①安定供給の仕組み・ルールの整備、②電力需給状況の改善、③原子力事業環境の整備の3つの課題の克服が必要と考えております。
- 私どもとしましては、こうした課題を払拭すべく、最大限の取り組みを行ってまいります。国におかれましては、改革の各断面において、課題解消の実現度合いを検証いただき、その結果に応じて必要な措置を確実に講じていただきたいと考えております。その際、課題が残されている場合には、実施時期の見直しも含め、柔軟に改革を進めていただくことをお願いいたします。

（解決すべき課題① 安定供給の仕組み・ルールの整備）

- 送配電部門の法的分離によって安定供給が損なわれることのないよう、発電側と送電側が協調するためのルール策定等、分離を補完する仕組み・ルールの整備が不可欠です。

（解決すべき課題② 電力需給状況の改善）

- 電力システム改革を実効的なものとするためには、供給力が十分に確保され、需給状況が安定していることが大前提であり、少なくとも現在のような需給ひっ迫が解消されている必要があります。

（解決すべき課題③ 原子力事業環境の整備）

- 重要なベースロード電源である原子力を競争環境下でも活用していくには、原子力の特殊性を踏まえ、長期にわたる安全・安定的な事業運営ができるよう、新たな国策民営の在り方を検討し、自由化に先がけて方向性を示していただくことが不可欠です。